

フロスポー^ルツ

PROSPORTS KEIRIN WEEKLY MAGAZINE

大宮競輪 東日本発祥 72周年 倉茂記念杯 号外版

山口 泰生(岐阜/89期)

差し脚に磨きがかかり、成績はうなぎ登りだ。昨年後期はF1戦で2Vを達成。G3開催でも通用していて、10月熊本記念 in 久留米、12月佐世保記念で優参している。長走路なのでスジの目標がない時でも空っ込み怖い。



片岡 迪之(岡山/93期)

12月高松では待望のS級初Vを3連勝で達成すると、続く同月佐世保記念は1⑥②③着と3回確定板入りの大活躍。このところ先行での連がらみが多く、脚力アップした印象だ。同格戦は目が離せない。



染谷 幸喜(千葉/111期)

相変わらず競走は積極的で、約6割のレースで最終ホーム、バックを取っている。ここ5場所はF1戦で準決2着2回、12月千葉記念in松戸では一次予選、二次予選を連勝した。機動力を発揮して台風の目と化すか。



選手直前インタビュー 俺の出番だ!!

宿日 陽一

セッティング、自転車にシューズ。色々試したものがかみ合ったのが去年後半戦の成績かな。体もいい状態だし、上り調子で地元記念を迎えると思う。ここに向けて予定は組んであるし、しっかり準備して。決勝が理想だけど、まずは一戦一戦ですね。



森田 優弥

(埼玉/113期)

大宮記念は初めてです。普段練習しているバンクなので気持ちが入る。今回は同期3人（植原琢、黒沢征）でのあっせん。こんなことはめったにないと思うし楽しみにしてたんですが…（その後、黒沢は欠場に）。ここが 21 年最初のレースだし初の記念決勝を目指したい。

